

平成23年度第90回全国高校サッカー選手権大会函館支部大会開催要項(案)

- 1 主催 北海道高等学校体育連盟函館支部・函館サッカー協会
- 2 主管 高体連函館支部サッカー専門部・函館サッカー協会2種委員会
- 3 当番校 北海道七飯高等学校
- 4 期日 平成23年8月26日(金)、27日(土)、28日(日)、29日(月)・・・代表2校の場合
会場 平成23年8月26日(金)、27日(土)、28日(日)、9月3日(土)、4日(日)・・・代表1校の場合
市立函館高等学校・函館中部高等学校・日吉サッカー場
- 5 参加資格
 - ① 平成23年度日本サッカー協会に加盟登録を完了した者とする。
 - ② 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - ③ 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
 - ④ 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入意志のある者
 - ⑤ 平成4年4月2日以降に生まれたもの。ただし出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は一回限りとする。
 - ⑥ ア. 転校後6ヶ月未満の者(全道大会日計算)は参加できない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は支部長の許可があればこの限りではない。
イ. 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記ア.に準じるものとする。ただし、この規程イ.の適用は当該年度内に限るものとする。
 - ⑦ 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
 - ⑧ 参加資格の特例
ア. 上記①②③に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たす生徒について、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
イ. 上記⑤の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。尚、高等専門学校については第3学年での19歳未満の者に限る。
ウ. 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

【大会参加資格別途定める規定】

1. 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1)大会参加資格を認める条件
ア. 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ. 参加を希望する専修学校および各種学校にあたっては、学齢、修業年齢ともに高等学校と一致していること。また連携校の生徒による混成は認めない。
ウ. 各学校にあつては北海道高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全道大会への出場条件が満たされていること。
エ. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べ著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2)大会参加に際し守るべき条件
ア. 全国高校サッカー選手権大会開催基準要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ. 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

- 6 参加チーム数 各地区協会より参加できるチーム数は次による。
- ① 参加チームが 20 チーム未満は、1 チームとする。
 - ② 参加チームが 20 チーム以上で 30 チーム未満は、2 チームとする。
 - ③ 参加チームが 30 チーム以上で 40 チーム未満は、3 チームとする。
 - ④ 参加チームが 40 チーム以上で 50 チーム未満は、4 チームとする。
 - ⑤ 参加チームが 50 チーム以上は、5 チームとする。
 - ⑥ 今年度全国総体代表校 2 チーム。
 - ⑦ 開催地区代表校 2 チーム(北空知地区1・札幌地区1)。
 - ⑧ 今年度全国リーグまたはJFAプリンスリーグU-18 北海道に参加している全チーム。
- 7 競技規則
- ① 本年度(財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - ② 試合開始前に 20 名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち、4 人まで交代が認められる。
 - ③ 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できない。以後の処置については、本大会規律委員会で決定する。
 - ④ 本大会期間中警告を 2 度受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
 - ⑤ 外国人の留学生は、エントリー 4 名中出場は 2 名とする。
 - ⑥ ユニフォームについて
 - ア. 背番号は 1~25 番の通し番号とする。
 - イ. 正副 2 着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングそれぞれ正と副とが明瞭に区別できること)
 - ウ. シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。服地と明確に判別できる色彩であること。また、縞のユニフォームには、30cm 四方の台地に背番号を、約 10cm 四方の台地に胸番号をつけること。
 - エ. ユニフォームの色彩は通常審判員が着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
 - オ. 原則日本サッカー協会に登録されたものとし、参加申込以降の変更は認めない。尚、背番号の変更も認めない。
 - カ. その他の事項については(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。
 - ⑦ 試合球は各校持ち寄りとする。(使用球はモルテン・ペレーダ 405 が望ましい)
- 8 競技方法
- ① トーナメント方式により函館地区代表を決定する。
 - ② 試合時間は準決勝まで 80 分(ハーフタイムのインターバルはベンチに戻ってから 10 分)とし勝敗が決しない場合は、ペナルティマークからのキックより次回に進出するチームを決定する。
 - ③ 代表決定戦においては、80 分(ハーフタイムのインターバルはベンチに戻ってから 10 分)とし、勝敗が決しない場合は、20 分間の延長を行う。延長戦で勝敗が決しない場合はペナルティマークからのキックより代表チームを決定する。
- 9 参加料 大会参加料 8,000円 (当日納入もしくは郵送)
- 10 参加申込
- ① 大会参加の有無を 7 月 21 日(木)17:00 までに、添付の「FAX送信用紙」にて下記にFAX送信すること(E-mail では送信しないこと)。
〒041-1112 亀田郡七飯町鳴川 5 丁目 13 番 1 号 北海道七飯高等学校 山下 浩司 宛
TEL 0138-65-5093 FAX 0138-65-7026
E-mail y-hiro@ms5.ncv.ne.jp
 - ② 参加申込書に登録できる人員は、引率教員 1 名・監督 1 名・選手 25 名・マネジャー 2 名とする。
 - ③ 申込締切日 平成 23 年 7 月 22 日(金)17:00 までに、添付の「参加申込書」に必要事項を記入し、上記の当番校へ E-mail で送信すること。また監督会議受付の際に、学校長印を押印した「参加申込書」を、参加料とともに提出すること。ただし、監督会議欠席の場合は、前記の「参加申込書」と参加料を平成 23 年 7 月 25 日(月)までに郵送すること。

- ④ 参加申込書の位置(ポジション)については、DF、MF、FWの用語を使って記入すること。
 - ⑤ 各学校、審判員を帯同すること。なお、審判員を帯同できない場合は 3,000 円を受付時に納入すること。
- 11 登録変更 登録選手の変更は、10 名以内とし変更用紙に必要事項を記入し 8 月 22 日(月)必着で七飯高校まで郵送すること。背番号の変更・ユニフォームの色の変更は認めない(FAX 可)。
- 12 諸会議 監督会議及び組み合わせ
平成 23 年 7 月 26 日(火) 13:30 北海道七飯高等学校 会議室(2 階)
11:00 専門委員・2 種委員会(2 階講義室)
- 13 閉会式 平成 23 年 8 月 29 日(月)、あるいは 9 月 4 日(日)代表決定戦終了後
- 14 連絡事項
- ① シード校はAブロック市立函館高校、Bブロック函館中部高校とする。
 - ② ベンチに入れる人数は 15 名以内とする。【監督・引率教員・コーチ・ドクター・マネージャー(2)・選手(9)】
 - ③ ネックレス・ピアス・ミサガ・ヘアバンド等の一切の装飾品、茶髪・金髪、ひげは禁止。
 - ④ 全道大会参加のチームは 2 級以上の審判員を帯同すること。但し 2 代表以上の地区は 2 人の審判員を帯同すること。尚、審判員を帯同できないチームは主管協会へ 1 名につき¥15,750×人(最大で 2 名分)の不帯同審判料を納入すること。
 - ⑤ 眼鏡については原則として禁止である。
 - ⑥ ユニフォームはフィールドプレーヤーとゴールキーパーの色が重ならないよう、それぞれ 2 色用意すること。
 - ⑦ 天候等を考慮し、飲水タイムもありうる。
 - ⑧ 試合後の相手チームベンチへの挨拶は省略する。
 - ⑨ 選手証については大会 1 試合目に確認する。
 - ⑩ 代表決定戦においては試合開始 70 分前にマッチコーディネーションズミーティングを行う。